第３回大阪府中高生ビブリオバトル大会　中学生部門　決勝の本の紹介の概要

・平成29年12月16日に開催された標記大会の決勝における各バトラーの本の紹介を簡

単にまとめたものです。本を選ぶ際の参考にしていただけますと、幸いです。

　（発表順）

○『百年法』（上・下）　山田　宗樹　著　角川書店

東大阪市立花園中学校

長くて分厚い本です。でも、それだけ深い内容になっています。

この本は未来の日本が舞台となっていて、そこでは、永遠に生きられる不老不死の薬が開発されています。ただ、人口が増え続ける、世代交代がないといった課題があります。

そこでできた法律が不老不死の処置をしてから生きることを100年と制限する「生存制限法」通称「百年法」です。

この物語の特徴は、登場人物が多いということです。大きく４つの視点から語られます。もともと接点はないのですが、ふっと重なることもあり、そこが魅力です。

私が一番好きな登場人物は、法律を制定した官僚です。「百年法」を理解してもらえるよう、この国の未来をより良くするよう奮闘していく姿が好きです。

近未来SFですが、共感しやすいと思いますので、読んでみてください。

○『BUTTER』　柚木　麻子　著　新潮社

　　岸和田市立岸城中学校

みなさんバターは好きですか。価格も高いし、マーガリンでもいいのではと思う人も多いでしょう。でもその考えはこの本を読むと変わります。

この本は、３人の男性を殺害した罪で逮捕された梶井真菜子と、その事件を追う女性記者、町田理佳、二人の女性の話です。梶井真菜子は太っていて美しくありませんが、一歩引いて男性をたてるため、男性に好かれています。また、食べることが大好きで、何よりバターを好み、マーガリンを嫌っています。

食にこだわりがない町田理佳は、梶井のことが理解できませんが、独占インタビューを取るため、梶井の言葉通りに行動していきます。そしてだんだんとのめり込んでいき……

読み終わるとこの題名「BUTTER」がぴったりだと思うはずです。深くねっとりとしたこの感じを味わってみてください。

○『ナミヤ雑貨店の奇跡』　東野　圭吾　著　角川書店

　枚方市立杉中学校

東野圭吾さんの作品が大好きですが、この作品は続きが気になり、１日で読み終わりました。

主人公は、どろぼう３人組です。誰もいないぼろぼろの店に逃げ込みます。息をひそめていると、牛乳箱に人生相談の手紙が届きます。はじめは面白半分に返事を書いていましたが、あまりに深刻な悩みが書かれているために、返事をまじめに書くうちに、３人は成長していきます。

この話を読んで３人のことが好きになりました。また、一つ一つの言葉の重みを知りました。自分の発した言葉は、人を良い方向にも悪い方向にも導くことがあります。だから、人のために親身に考えることが大切だと感じました。

この話は伏線がすごく、もう一度本を読み返したくなります。この３人はいったいどうなるのか、警察に捕まるのか、逃げ切るのか、それとも……。続きは本を読んで確認してみてください。

○『彩菊あやかし算法帖』　青柳　碧人　著　実業之日本社文庫

　　関西創価中学校

この物語には、妖怪が出てくるのですが、皆さんの想像する妖怪とはちょっと違います。

江戸時代中期、村人たちを妖怪があるものを使って苦しめていました。それは、数学。幕府が倒しにかかるわけですが、数学にくわしい武士がいないため、倒せません。いや、力で倒せばいいのでは？いえ、倒せない理由があります、それは、この本を読んで確認してください。

そこで、幕府に依頼されたのが、算法にすごい才能を持っている主人公彩菊。どんどん妖怪を退治していきます。

しかし、本を読むときまで、なぜ数学と思いませんか。この本に出てくる数学は、学校で学習するような数学ではなく、もっと面白い数学です。

そこで妖怪から学んだ妖術を一つ実践してみましょう。なぜこうなるかは本を読んでのお楽しみです。

○『冷たい校舎の時は止まる』（上・下）　辻村　深月　著　講談社

　　箕面市立第六中学校

この本は、私がミステリを読むきっかけとなった本です。小学５年生の時に、母から紹介されました。その頃、私はファンタジーや絵本を読んでいて、分厚い本はきっと難しいと思っていましたが、この本は、続きが気になり、夢中になって読みました。

雪が降るある朝、登校してきた８人の高校生は学校に閉じ込められてしまいます。そして、時計の時刻も本のタイトルのように止まってしまうのです。その時刻は２か月前の学園祭最終日に起こったある事件が起きた時刻でした……。

私がこの本を一番好きな理由は、２つあります。

１つは、登場人物の悩みがリアルで、共感を持てるところです。

２つには、伏線がはられているところが何度読んでもおもしろいことです。

最後には驚愕の事実が明らかになります。ぜひ、どきどきはらはら読み進めていってください。